

2020年2月20日

第5次基本計画策定専門調査会 WG4：安全・安心 WG
プレゼンテーション資料

納米恵美子

1 4次計画における「安全・安心」というテーマの取り扱い

4次計画では、女性の労働のあり方が「安全・安心」というテーマのもとに扱われていた。具体的には「第3分野 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和」の項で、「施策2 雇用の分野における男女の均等な機会と待遇の確保」「施策4 非正規雇用労働者の処遇改善、正社員への転換の支援」が盛り込まれているが、第3分野の成果目標には、施策2、4に関する項目は見当たらない。

今回のWGの構成では、「WG1：基本構想WG」の検討事項の一つとして「雇用・WLB」が入っている。WG1とWG4の議論をかみ合わせる必要がある。

「4次計画において改めて強調している視点」

<安全・安心な暮らしの実現>

- (3) 非正規雇用労働者やひとり親等、生活上の困難に陥りやすい女性が増加している中で、公正な処遇が図られた多様な働き方の普及等、働き方の二極化に伴う諸問題への対応を進めることにより、女性が安心して暮らせる環境整備を進める。
- (4) 女性に対する暴力をめぐる状況の多様化に対応しつつ、女性に対するあらゆる暴力の根絶に向けて取組を強化する。

2 「第7分野 女性に対するあらゆる暴力の根絶」について

(1) 女性に対する暴力に関する専門調査会での議論の共有

「若年層を対象とした性的な暴力の現状と課題 | いわゆる『JKビジネス』及びアダルトビデオ出演強要の問題について」H29.3 報告書

「セクシュアル・ハラスメント対策の現状と課題」H31.4 報告書

現在、DV対策について検討が行われている。(第104回女性に対する暴力に関する専門調査会 資料1、資料2参照)

(2) 4次計画の施策構成

- ① 女性に対する暴力の予防と根絶のための基盤づくり
- ② 配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等の推進
- ③ ストーカー事案への対策の推進
- ④ 性犯罪・性暴力への対策の推進
- ⑤ 子供に対する性的な暴力の根絶に向けた対策の推進
- ⑥ 売買春への対策の推進
- ⑦ 人身取引対策の推進

- ⑧ セクシュアルハラスメント防止対策の推進
- ⑨ メディアにおける性・暴力表現への対応
- (3) 4次計画期間中の出来事や変化
 - ・ 若年女性への暴力の問題の顕在化
 - ・ 政府高官によるセクハラ事件、Me Too 運動
 - ・ 面会交流が絡む殺人事件
 - ・ 性暴力事件、フラワーデモ
 - ・ 児童虐待死亡事例の背景にある DV への注目、DV 対応と児童虐待対応の連携についての必要性の認識の高まり
 - ・ ICT の進化、新たなコミュニケーションツールの広がり
 - ・ 婦人保護事業の見直しへ向けた動き
- (4) 女性に対する暴力に関する専門調査会での議論が欠けている点
 - ・ 人身売買について
 - ・ 国際規範に照らした現状について

3 DV 対応についての意見

- (1) 広報啓発のあり方についての見直し
 - ・ 倫理的配慮（当事者がフラッシュバックしない）
 - ・ 効果測定
 - ・ バイスタンダー・アプローチの試行
- (2) 予防教育
 - ・ 義務教育での予防教育
- (3) リスクの程度に応じた介入
 - ・ ハイリスク見逃しを防ぐ
 - ・ 低リスクケースへの過剰資源投入を防ぐ
 - ・ 経験知だけによらない客観的リスクアセスメント
 - ・ リスクアセスメントの妥当性についての検証が必要
 - ・ 妥当性の検証を可能にするデータ収集と研究が必要
- (4) 情報共有
 - ・ 現行法の枠組でできること、法改正が必要なことに整理が必要
- (5) 被害者支援の一環としての加害者プログラムの実施
 - ・ 被害者支援と加害者対応の両面から DV 対応を進めていくべき
- (6) 中長期的な支援
 - ・ トラウマ治療の普及
 - ・ 面会交流についての課題整理と当事者への支援